

平成30年8月31日
四国電力株式会社

LEシステム株式会社への出資について

当社は、電力貯蔵用蓄電池の一つであるバナジウムレドックスフロー電池※（以下「VRFB」）に用いられる電解液の研究開発・製造を行うベンチャー企業、LEシステム株式会社（本社：福岡県久留米市、以下「LEシステム」）に、本日、2億円の出資を行いました。

LEシステムが開発を手掛けるのは、リチウムイオン電池などに比べて大容量化が可能で、充放電回数の制限なく長期間安定して運転できるVRFB用の電解液です。VRFBは、電解液製造にレアメタルであるバナジウムを原料とするため、原料調達の不安定性とコスト高がこれまで大きな課題となっていました。

こうした中、LEシステムは、産業廃棄物の重油燃焼煤からレアメタルの一つであるバナジウムを安価に回収する技術を開発し、従来に比べ大幅な原料調達の安定化とコスト低減を実現しました。既に国内外のVRFBメーカーからの引き合いが旺盛であり、現在、茨城県つくば市でマザープラントを建設中であるほか、2020年度からの本格生産を目指して福島県浪江町に大型量産工場の建設を計画しています。

当社としては、VRFBが、国内外において、太陽光など再エネ増加に伴う不安定性を補う電力需給調整用蓄電池としての役割を果たすと見込まれる中、積極的な事業展開を目指すLEシステムの将来性に期待して出資することといたしました。

当社によるベンチャー企業への出資は、これが2例目となります。

なお、今後は、当社事業へのシナジーについても検討を進めてまいります。

電気事業における競争が激化する中、当社は、有望なベンチャー企業への出資など新たな収益機会の発掘・開拓に向け、鋭意取り組んでまいります。

◆LEシステム株式会社の概要

設 立	2011年1月
代 表 者	代表取締役 佐藤 純一
所 在 地	(本社) 福岡県久留米市 (事業所) 茨城県つくば市
資 本 金 等	6.3億円 (増資前)
従 業 員 数	19名

※レドックスフロー電池 (Redox-Flow Battery, RFB) は、電解液をポンプ循環し、酸化還元反応を進行させて充放電を行う電池。大容量化・長寿命化が可能であり、発火性の材料を用いないことや常温運転が可能なることから安全性も高い。レドックスは、還元(reduction)と酸化(oxidation)を組み合わせた造語。電解液にバナジウムを使用するのがVRFB。

以 上